

情報公開用文書（単施設研究用）

西暦 2025 年 12 月 3 日 作成

（第 1.2 版）

研究課題名	当院及び研究協力機関における緑内障手術に関する観察研究
研究の対象	・緑内障と診断された患者さまで、2014 年 4 月 1 日～2029 年 12 月 31 日までの間に緑内障手術を受けた 20 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	・緑内障手術は、現在様々な術式（レーザー線維柱帯形成術、線維柱帯切除術、チューブシャント手術、線維柱帯切開術、白内障手術併用眼内ドレーン、毛様体光凝固術など）が行われています。各手術方法の治療成績や合併症の程度を検討し、今後の緑内障診療に役立てることを目的としています。 また、合併症に対する追加処置の有効性についても検討いたします。
研究の方法	診療録から情報を収集して、各緑内障手術の治療成績や合併症、長期予後について検討します。
研究の期間	研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2030 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・年齢、性別、緑内障病名、視力、視野検査、眼圧、緑内障点眼本数、手術の合併症、角膜内皮細胞数等、合併症(低眼圧など)に対する追加処置(縫合処置、粘弾性物質注入など)の有無
試料・情報の 授受	本研究では、【研究機関】である横浜南共済病院に、辻堂神台眼科が「研究組織」に記載されている「既存試料・情報の提供のみを行う機関」として、記録された診療情報を提供します。 これらの情報は個人が特定できない形に加工された状態で提供され、厳重に管理されます。 【研究機関】に提供をする際は、情報を USB に保存し、パスワードをかけた状態で担当者が直接受け取りに行きます。 提供された情報は、研究終了後 5 年間、または最終結果が公表されてから 3 年間のいずれか遅い日まで保管されますが、個人が特定されないように加工したデータについては、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供する可能性があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう対応表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は当院外へ提供することはありません（したがって、当院外の機関が個人を特定することはできません）。 【対応表の管理】 共同研究機関、既存試料・情報の提供のみを行う機関の責任者（「研究組織」の欄をご覧ください。） 【共有された情報の管理】 共同研究機関の研究責任者（下記の研究組織をご確認ください）

様式 3-2

<p>試料・情報の管理 について 責任を有する者</p>	<p>研究責任者：横浜南共済病院 眼科 井田 泰嗣</p>
<p>利益相反</p>	<p>利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究では資金提供は無く、利益相反はありません。</p>
<p>研究組織</p>	<p>【研究機関と研究責任者】 横浜南共済病院 眼科 （研究責任者）井田 泰嗣 【既存情報の提供のみを行う機関と責任者】 辻堂神台眼科 院長 井田 泰嗣</p>
<p>本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記の連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 電話 045-782-2101（代表） （平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで） FAX 045-701-9159 連絡先対応者（事務局） 眼科 武田 将人 *お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	